

# 岩松北地区 生涯学習推進会

人口：10,073人 世帯数：3,950世帯（平成31年1月1日現在）



スローガン

まちづくりセンターを拠点として、各種団体と協調連携し、  
明るくて住みよい豊かな地域づくりの推進を図る。



会長 石川 哲也

沿革

岩松北地区は富士市の西北、東名高速道路上り線の富士川を渡った左側一帯の非常に環境の良い所に位置しております。活動拠点となっている岩松北まちづくりセンターは、平成9年に完成、平成10年岩松地区から分かれて「岩松北地区」が誕生しました。富士市の一番西側に位置しておりましたが、平成20年富士川町との合併により、岩松北、岩松、富士川、松野の4地区は西部ブロックとして協同してまちづくりに取り組んでいます。

## 岩松北地区のみどころ

当地区の特徴は、西に日本三大急流のひとつ「富士川」、北に梅園で知られるようになった「岩本山」があり、その麓にある日蓮上人の歴史が刻まれた実相寺は岩本山登山道の入り口にもなっています。春の桜に始まり、初夏は新緑のお茶、秋はミカン、冬には紅梅・白梅と四季折々に目を楽しませてくれます。そんな岩松北地区は富士市の西北、ミカンとお茶の生産地である岩本山の麓に広がる閑静な住宅地です。それを表した地区旗は、中央に豊かな産業を表す「お茶の花」を型取り、中心には強くたくましい「岩北」の文字で地区の繁栄を表し、その下に富士川と雁堤を配しています。また、左右の松葉で「ふるさと」を代表する「岩本山」を型取り、11個の点は構成する11町内の「助け合い」を示しています。

2月下旬の「岩松北地区まちづくり協議会」主催の「岩松北地区梅まつり」には準備の段階から参加し、舞台作り、受付、放送・司会進行、「交通安全協会岩松北分会」と協力しての駐車場係や模擬店出店など、各種団体と一致団結して盛り上げています。「岩松の歴史を語る会」主催で、実相寺山門から「歩け歩け大会」を実施したり、高齢者・障害者の方々にも楽しんでいただけるよう「岩松北地区福祉推進会」による「福祉バス」(無料)も岩松北地区から運行しています。また、有料ですがJR富士駅からもコミュニティバス「こうめ」も運行されており、自家用車向けには臨時無料駐車場も充分確保されております。 ▼岩松北地区梅まつり



## 生涯学習の活動

年間の活動を通してメインの一つである9月上旬の「市民体育祭」では本部役員は競技役員でもあります。個々の町内の為、1選手としても参加し優勝目指して奮闘努力しています。10月下旬の「地区文化祭」では主管の「生活文化部」だけでなく、「総務部」は模擬店でのそばの販売や餅つきを実施してつきたての餅を振る舞い、「青少年育成部」は竹細工の指導とフランクフルト販売、「生活安全部」は駐車場の整理に加え、ハイゼックスによる炊き出しと防犯・防災に関するパネルの展示、「体育保健部」はミニマラソン大会の実施により盛り上げています。



▲市民体育祭

他地区との交流として、岩松地区との共催で「灯ろう流し」、「凧あげ大会」を実施しています。「灯ろう作り教室」で手作りした灯ろうが、川面を照らしながらゆっくり流れる幻想的な姿、「凧作り教室」で手作りした凧が、大空を駆け上がっていく勇壮な姿は何度見ても感動的です。

地区旗に込められた「助け合い」の精神の基、一致団結して、全ての行事に取り組んでいます。



▲文化祭会場



▲灯ろう流し会場

## 青少年育成部

毎年8月の第1土曜日に岩松地区生涯学習推進会との共催で灯ろう作り教室を実施しています。毎回多くの地域の子も達や親子が思い思いの灯ろうを作っています。お昼は本部役員が竹取りから流しそうめんの準備を全て行い、参加された方々に振る舞っています。出来上がった灯ろうは8月16日の生活文化部主催の灯ろう流しにて川に流しています。(下流で回収をしています)

11月の第2土曜日には岩本の実相寺のお会式で特別補導を実施しています。上町区の公会堂を拠点として境内を3班に分かれて見回っています。また、青少年健全育成に関わる各種団体と協力し合い、見守り活動・あいさつ運動・補導などの活動を行っています。



▲灯ろう作り教室



▲特別補導 各種団体との会議

## 生活文化部

生活文化部では毎年8月16日に岩松地区生涯学習推進会との共催で灯ろう流しを行っています。川面をほんのりと照らしながら、灯ろうが流れていく様はとても幻想的です。

10月の第4日曜日とその前日の土曜日には、岩松北まちづくりセンターを会場に文化祭を開催しています。センター内への作品展示とセンター駐車場を利用したのステージ発表と模擬店。来場者に全てを楽しんで頂ける様、センター内に納める事にこだわっています。お昼には餅つきを行っています。杵の重さに戸惑う子どもたちの姿はとても微笑ましい光景です。



▲灯ろう流し



▲親子で餅つき

## 体育保健部

体育保健部では、球技としてソフトボール大会とバレーボール大会を実施しています。また、親子で参加できるファミリーバドミントン大会やインドアカ大会なども企画、運営し、地区民の健康増進に一役買っています。

市民体育祭では、地区民総出で幼児から高齢者まで参加して頂ける多彩な競技が各種団体の皆様の協力のもと、実施され地域の世代交流を図っています。得点種目も多数有り優勝を賭けての選手選出では各地区の体育保健部員さんに頑張ってもらっています。競技の得点と合わせて抽選にて得点が加算される種目も有り、小世帯の地区が優勝する事もあり大変盛り上がっています。

地区文化祭では、会場周辺をまわるミニマラソン大会を行い多くの子ども達も参加してくれまます。その他に、年間を通じて、スポーツ推進員の協力の基で岩松北小学校体育館にて、スポーツ教室も開催しています。



▲市民体育祭(メデシングボール)

## 生活安全部

生活安全部は、毎年、春、夏、秋、年末に実施される交通安全運動に積極的に参加しています。岩松北地区は、富士、富士宮間を行き交う車両が大変多い地区です。交通事故ゼロを目指して、交通安全の啓蒙運動を日々、実施しています。

地区の文化祭では、生活安全部のコーナーを設け、防災パネルと災害模型の展示、炊飯袋の「ハイゼックス」を炊いて、試食の提供を行っています。自然災害が多くなっている昨今、部員全員で地区の防災意識の向上を図っています。

その他、地区内にあるカーブミラーの点検調査、普通救命講習会の開催、各行事での交通整理と駐車場係など、安全、安心のまちづくりを目指し、幅広く活動しています。



▲交通安全啓蒙運動



▲文化祭の防災展示